

つかさ会 会報

Vol.83
2013.3 月発行
つかさ会事務局



つかさ会会員の皆様、こんにちは。

今月は来年度分の会費納入のお願いなど、いろいろと整理してからの発送となったため、大変遅くなりました。申し訳ありません。

つかさ会の会員は、現在 500 名ほどです。入っていて『すごいメリット』があるかと言われれば…とり方には個人差があるかもしれません。毎月郵送されてくる『さかえ』も隅々まで読めるものではありませんし、いや、読んでおられる方もいらっしゃるかもしれませんが、難しい記事もあるかと思えます。しかし、糖尿病がある方、そのご家族、関わる方々には、毎月水色の封筒が届いていることが、なにかの無意識的な影響を及ぼしている事は無いでしょうか。無言のプレッシャーに感じる方もあれば、大学病院のあるスタッフの顔を思い出す方もいらっしゃるのかもしれませんが。「封筒を開けなくなったし、読んでいない『さかえ』が溜まったから、もう辞めようかな〜」って思っている会員の方がいらっしゃるならば、少し思い留まって、会員を継続して頂けるようお願い申し上げます。



今月号の『さかえ』では、“糖尿病うそ!?ほんと!?(P54)”で、「症状がないのに本当に糖尿病ですか？」は外せませんね。皆さんどうですか、確かに無症状のまま悪くなるのが糖尿病の怖いところです。「定期受診で毎回 HbA1c の数字だけ伝えられても…実感が湧かない」と仰る方もみえます。「症状が無いから、つい飲み薬も忘れちゃうんだよね〜、頭ではわかっているのに」と話されるのは素直な御意見だと思います。仰っている事は本当に良く判ります。

症状がないのに忍び寄ってくる合併症の一つである腎症。皆さんが患うものではありませんが、『透析』って聞くと嫌なイメージを持っておられる方もみえます。特集の“よく分かる糖尿病腎症(P8)”では、イラスト入りで解説されています。イラストだけでも眺めてみてください。また、“頼高先生からのアドバイス(P23)”では尿蛋白のことが解説されていますよ。

“薬のトリセツ(P17)”では、お薬手帳の重要性が書かれています。持っている人にとってはそれほど重要に思わないかもしれませんが…我々医療スタッフが、その方をよく知るためには必須のアイテムです。

密かにファンが居た“鉄人だより(P14)”“管理栄養士のドイツだより(P48)”“ともに歩む(P49)”など、幾つかの連載が最終回を迎えたようです。残念です。でも最終回があれば新連載があるはずですよ。『さかえ 4 月号』を楽しみにしててください。



来月もつかさ会会報をお楽しみに！ 文責 川地